

2. カルテ記載例集

⑫周術期口腔機能管理 I (歯科診療所と歯科がない病院)

月日	部位	療法・処置	点数	負担金徴収額																																																																																																						
5月24日		初診 全身の状況、内服薬等を依頼された情報提供書にて確認	234																																																																																																							
		歯科がない〇〇病院から、①胃癌の手術の術前に、歯肉の慢性炎症の歯科治療を終え、②術後も口腔																																																																																																								
		ケアを実施してほしい旨の連絡、文書にて依頼を受けた。																																																																																																								
		手術は胃癌+膣体尾部切除徐合併手術が予定されている。ピリン系薬剤にアレルギーがあるが、それ以外の薬剤、																																																																																																								
		局麻、食物に対するアレルギーはない。口腔内は動揺歯が見られ。全顎的に大量の歯石沈着あり、																																																																																																								
		全体的に歯肉は発赤して炎症状態にある。 — 病院からの依頼内容と所見を書く																																																																																																								
	7 7 7 7	X線パノラマ(オルソ) デジタル パノラマ所見はここでは省略(P4参照)	402																																																																																																							
		歯周基本検査	200																																																																																																							
		<table border="1"> <tr> <td>動揺度</td> <td></td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>EPP</td> <td>⑤</td> <td>4</td><td>④</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>④</td><td>④</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>上顎</td> <td>×</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>×</td> </tr> <tr> <td>下顎</td> <td>×</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>×</td> </tr> <tr> <td>EPP</td> <td></td> <td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td></td> </tr> <tr> <td>動揺度</td> <td></td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td></td> </tr> </table>	動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	EPP	⑤	4	④	5	4	3	3	3	3	3	4	5	④	④			上顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×	下顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×	EPP		3	3	4	3	3	4	4	4	4	3	3	3	4	4		動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0			
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0																																																																																										
EPP	⑤	4	④	5	4	3	3	3	3	3	4	5	④	④																																																																																												
上顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×																																																																																										
下顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×																																																																																										
EPP		3	3	4	3	3	4	4	4	4	3	3	3	4	4																																																																																											
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0																																																																																											
			74 5	5ミリポケットあり																																																																																																						
		歯管(1回目) 情報提供用紙(別紙)	110																																																																																																							
		衛実地(別紙) 全体的な口腔清掃方法を指導するように指示した	80																																																																																																							
		歯清(ラバーカップ、メルサージュールギュラー) 歯科衛生士 遠山浜子	60																																																																																																							
		周計(周術期口腔機能管理計画策定料)	300																																																																																																							
		歯周組織の炎症が軽度ではないので、急性症状を起こす可能性があるため、手術前に治療し、入院中																																																																																																								
		の口腔ケアを患者・家族ができるよう その内容を管理計画書にて説明した。(別紙計画書参照)																																																																																																								
	7 7 7 7	スケーリング	66																																																																																																							
		1/3顎加算スケーリング	38×5																																																																																																							
		P基処(J)	10																																																																																																							
		次回歯周病検査と清掃 静岡太郎																																																																																																								
		本日合計:	1,652	¥4,960																																																																																																						
5月31日		再診 前回の歯周病基本治療により歯肉の炎症は少し治まっている	45																																																																																																							
	7 7 7 7	歯周基本検査	100																																																																																																							
		<table border="1"> <tr> <td>動揺度</td> <td></td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>EPP</td> <td>④</td> <td>4</td><td>④</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>④</td><td>4</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>上顎</td> <td>×</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>×</td> </tr> <tr> <td>下顎</td> <td>×</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>×</td> </tr> <tr> <td>EPP</td> <td></td> <td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td></td> </tr> <tr> <td>動揺度</td> <td></td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td></td> </tr> </table>	動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	EPP	④	4	④	4	4	3	3	3	3	3	4	5	④	4			上顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×	下顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×	EPP		3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4		動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			良化 5_ のみ5ミリポケット残り
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0																																																																																										
EPP	④	4	④	4	4	3	3	3	3	3	4	5	④	4																																																																																												
上顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×																																																																																										
下顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×																																																																																										
EPP		3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4																																																																																											
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																											
		次回予定 周術期管理 静岡太郎																																																																																																								
		本日合計:	145	¥440																																																																																																						
		平成26年5月分 実日数2日(翌月より月締め省略)	1797																																																																																																							

6月2日	再診	①管理内容を記載した報告書の内容またはその写しを診療録に記載または添付 ②術前のため、実施報告書にて主治医に報告する	45	
	周管Ⅰ(周術期口腔機能管理料)(別紙)		280	
	術後の合併症予防のための口腔清掃方法を指導した。	周計の管理計画書に基づき、口腔機能管理を行った場合に、手術前に1回に限り算定		手術前1回に限りこの点数
	術口衛	手術前にも1回に限り算定	80	
	舌及び歯面の機械的歯面清掃を実施し、術後を想定した口腔内のセルフケアの指導をした。			
	P基処(J)		10	
	歯科のない〇〇病院 6月4日入院、6月7日手術	静岡太郎		
		本日合計:	415	¥1,250
6月11日	再診			
	訪問診療1 PM2:00~2:45 遠州病院 術後5日目訪問		866	
	急性対応エンジン		170	
	P基処(アクリノール)	手術後3カ月以内に3回に限り算定可能 術後1回目は主治医に書面にて報告する	10	
	周管Ⅰ(周術期口腔機能管理料)手術後1回目(別紙)		190	
	術後体調が悪く口腔ケアが滞りブランク付着顕著、介助者を通じた口腔清掃を説明し主治医に			手術後はこの点数
	書面にて報告する。	① 衛実地との併算定は可だが、歯清との併算定は不可		
	術口衛(周術期専門口腔衛生処置)	② 周管Ⅰ又はⅡ算定の入院患者に対して行った場合に術後1回術前1回に限り算定 周管Ⅰ、Ⅱの算定月に行う	80	
	術後の為、スポンジブラシでの清掃法を指導するように指示した。	③ 衛生士に指示した内容を記載する 衛生士は業務記録に記載する	360	
	訪衛指復 PM2:40~3:00			
	患者には舌及び歯面の機械的歯面清掃を実施し、看護師を交えた口腔清掃の介助方法の指導を			
	指示した。	同月内に術前に「歯清」を算定した場合は、「術口衛」は算定不可		
		静岡太郎		
		本日合計:	1676	¥5,030

※ 周計(管理計画書)、周管Ⅰ(管理報告書)共に患者への文書提供が必要。
また、カルテに内容を記載するか、写しを添付すること。

管理計画書

- ①基礎疾患の状態・生活習慣
- ②主病の手術等の予定
- ③口腔内の状態等(現症及び手術等によって予測される変化等)
- ④周術期の口腔機能の管理において実施する内容
- ⑤主病の手術等に係る患者の日常的なセルフケアに関する指導方針
- ⑥その他必要な内容
- ⑦保険医療機関名及び当該管理の担当歯科医師名

管理報告書

- ①口腔内の状態の評価
- ②具体的な実施内容や指導内容
- ③その他必要な内容

※ 手術を実施する医療機関に管理計画書を提供した場合は診療情報提供料(1)250点が算定可。

- ※ 周管Ⅰは術前に1回、術後3月以内に計3回算定できる。
- ※ 周管Ⅲは放射線又は化学療法を開始した月から月1回算定。管理報告書は3月以内に1回提供する。
- ※ 歯科疾患管理料、歯科特定疾患療養管理料、歯科治療総合医療管理料、がん治療連携指導料、がん治療連携管理料、歯科疾患在宅療養管理料、在宅患者歯科治療総合医療管理料、歯科矯正管理料は周管Ⅰと同月に算定できない。
- ※ 翌月から歯科疾患管理料を算定する場合は、新たに管理計画書を作成し提供すること。
- ※ 周計、周管Ⅰ、周管Ⅱを算定した場合は、毎年7月1日現在で地方厚生局長に報告が必要。

⑫周術期口腔機能管理 I (歯科診療所と病院歯科)

月日	部位	療法・処置	負担金徴収額																																																																																										
5月29日		初診 全身の状況、内服薬等を依頼された情報提供書にて確認	234																																																																																										
		〇〇医療センターから、乳癌の手術前に口腔内の歯肉の慢性炎症の治療と指導、手術後はセンターで口腔ケアをするも退院後は口腔ケアの方法の指導を実施してほしい旨の連絡あり、文書にて依頼された。根尖病巣等の感染源となりうる歯牙は認めない。最後方臼歯遠心のポケットが深いのでその部の清掃方法を指導希望の依頼。視診では、歯肉に軽度炎症がある。																																																																																											
			病院からの依頼内容と所見を書く																																																																																										
	7 7 7 7	X線パノラマ(オルソ)デジタル	402																																																																																										
		パノラマ所見の記載はここでは省略(P4外枠参照)																																																																																											
		歯周基本検査	200																																																																																										
		<table border="1"> <tr> <td>動揺度</td> <td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>E P P</td> <td>4</td><td>4</td><td>6</td><td>4</td><td>5</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>上 顎</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>下 顎</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>E P P</td> <td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>動揺度</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> </table>	動揺度	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	E P P	4	4	6	4	5	3	4	4	2	3	5	5	5	4	上 顎	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	下 顎	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	E P P	3	4	4	3	3	4	4	5	4	3	4	3	4	4	動揺度	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	
動揺度	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1																																																																															
E P P	4	4	6	4	5	3	4	4	2	3	5	5	5	4																																																																															
上 顎	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																																																																															
下 顎	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																																																																															
E P P	3	4	4	3	3	4	4	5	4	3	4	3	4	4																																																																															
動揺度	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0																																																																															
		歯管(1回目) 情報提供用紙(別紙)	110																																																																																										
		衛実地(別紙) 全体的な口腔清掃方法を指導するように指示した	80																																																																																										
	7 7 7 7	スケーリング	66																																																																																										
		1/3顎加算スケーリング	38×5																																																																																										
		P基処(J)	10																																																																																										
		次回予定下顎SCと清掃指導																																																																																											
		本日合計:	1,292 ¥3,880																																																																																										
		平成26年5月分 実日数1日	1292																																																																																										
6月1日		再診 前回の歯周病基本治療により歯肉の炎症は少し治まっている	45																																																																																										
		歯管(2回目) 前回とは変更なし、歯周組織に対する治療と指導管理を継続する	110																																																																																										
		衛実地(別紙) 下顎前歯部舌側と最後方歯のブラッシング法を指導するように指示した	80																																																																																										
		歯清(ラバーカップ、メルサージュレギュラー) 歯科衛生士 遠山浜子	60																																																																																										
		P基処(J)	10																																																																																										
		歯清を手術前に算定しているときは同一月内の「術口衛」の算定は不可 手術後では同一月でも「術口衛」の算定は可	静岡太郎																																																																																										
		本日合計:	305 ¥920																																																																																										

6月5日	再診		45																																																																																																							
	周管Ⅰ(周術期口腔機能管理料)	歯管を同一月の手術前に算定しているときは「周管Ⅰ」「周管Ⅱ」の算定は不可 手術後では同一月でも周管Ⅰ、Ⅱの算定は可																																																																																																								
	術後の合併症予防のための口腔清掃方法を指導した。																																																																																																									
	舌及び歯面の機械的歯面清掃を実施し、術後を想定した口腔内のセルフケアの指導をした。																																																																																																									
	歯周基本検査		100																																																																																																							
	<table border="1"> <tr> <td>動揺度</td> <td></td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>E P P</td> <td></td> <td>④</td><td>4</td><td>④</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>④</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>上 顎</td> <td>×</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>×</td> </tr> <tr> <td>下 顎</td> <td>×</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>×</td> </tr> <tr> <td>E P P</td> <td></td> <td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td></td> </tr> <tr> <td>動揺度</td> <td></td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td></td> </tr> </table>	動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	E P P		④	4	④	4	4	3	3	3	3	3	3	4	5	④	4	上 顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×	下 顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×	E P P		3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4		動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0																																																																																										
E P P		④	4	④	4	4	3	3	3	3	3	3	4	5	④	4																																																																																										
上 顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×																																																																																										
下 顎	×	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	×																																																																																										
E P P		3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4																																																																																											
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																											
	浜松医療センター 6月8日入院、6月11日手術	静岡太郎																																																																																																								
		本日合計:	145	¥440																																																																																																						
	平成26年6月分 実日数2日(翌月より月締め省略)		450																																																																																																							
8月15日	再診		45																																																																																																							
	8月11日浜松医療センター退院	管理内容を記載した報告書(ナビ参照)の内容またはその報告書の写しを診療録に記載または添付																																																																																																								
	$\frac{7}{7} \pm \frac{7}{7}$ P基処(アクリノール)		10																																																																																																							
	周管Ⅰ(周術期口腔機能管理料)手術後1回目	手術後3ヶ月以内に3回に限り算定	190																																																																																																							
	歯肉には発赤もあるも、手術後の口腔ケアが滞った時期よりも状態は良いとのこと。うがいやスポンジでの口腔清掃の実地指導を指示した。																																																																																																									
	衛実地 全体的な口腔清掃指導を指示した。		80																																																																																																							
	歯清(ラバーカップ、メルサーージュ)	歯科衛生士 遠山浜子 静岡太郎	60																																																																																																							
		本日合計:	385	¥1,160																																																																																																						
8月27日	再診		45																																																																																																							
	$\frac{7}{7} \pm \frac{7}{7}$ P基処(アクリノール)		10																																																																																																							
	周管Ⅰ(周術期口腔機能管理料)手術後2回目		190																																																																																																							
	歯肉の状態は改善しつつある。その日の体調に応じてブラッシングとうがいを使い分けるように指導																																																																																																									
		静岡太郎																																																																																																								
		本日合計:	245	¥740																																																																																																						
9月3日	再診		45																																																																																																							
	$\frac{7}{7} \pm \frac{7}{7}$ P基処(アクリノール)	最終回の周管なので、口腔管理実施報告書が必要	10																																																																																																							
	周管Ⅰ(周術期口腔機能管理料)手術後3回目		190																																																																																																							
	術後の日数が経ってきて、かなり全身状態も良くなってきて、口腔ケアに対しても、積極的である																																																																																																									
	衛実地(別紙) 歯頸部と、大白歯部の磨き残しに対して、細かく清掃するための指導を指示した。		80																																																																																																							
		本日合計:	325	¥960																																																																																																						

10月5日		再診		45	
	7 7	P基処(アクリノール)	周術期の口腔機能管理を最後に算定した翌月から歯管の算定は	10	
	7 7	歯管(2回目以降)別紙情報提供用紙(別紙)		110	
		衛実地(別紙) 下顎前歯部舌側と最後方臼歯に磨き残しがあるので、同部のブラッシング法を指導するように指示した。		80	
		機械的歯面清掃処置(ラバーカップ、メルサージュレギュラー)	歯科衛生士:遠山浜子	60	
				本日合計:	305 ¥920

同一医療機関で、周術後の同月内の3回以上「周管」を算定する場合の管理報告書は、手術後の初回と月末にまとめて提供してもよい

周術期口腔機能管理計画策定料・周術期口腔機能管理料ⅠおよびⅡを算定した医療機関は、毎年7月1日現在で、名称、開設者、算定状況などを地方厚生局に報告する。

【評価基準】

◎口臭スコア

0	なし
1	口腔から15cmの位置で臭いを感じる程度
2	口腔から30cmの位置で臭いを感じる程度
3	口腔から30cmの位置で顔をそむける程度

◎視診

0	正常：口腔乾燥や唾液の粘性亢進はない
1	軽度：唾液が粘性亢進、やや唾液が少ない、唾液が糸を引く
2	中等度：唾液が極めて少ない、細かい泡が見られる
3	重症：唾液が舌粘膜上にみられない

◎舌苔量

0	舌苔が認められない
1	1/3程度の薄い舌苔
2	2/3程度の薄い舌苔、あるいは1/3程度の厚い舌苔
3	2/3以上の薄い舌苔、あるいは2/3程度の厚い舌苔
4	2/3以上の厚い舌苔

浜松医療センター歯科口腔外科提供

患者の状況と周術期口腔機能管理料の算定

		入院中の患者		入院外の患者	
		手術を行う医療機関が		手術を行う医療機関が	
		病院(歯科あり)	病院(歯科なし)	病院(歯科あり)	病院(歯科なし)
管理する 医療機関	歯科診療所		周管Ⅰ (訪問診療)	周管Ⅰ	周管Ⅰ
	病院歯科 (歯科病院)	周管Ⅱ	周管Ⅰ (訪問診療)	周管Ⅰ	周管Ⅰ